

心のまんなかで アートをあじわってみる

会期：2024年 9月 14日 [土] - 2025年 1月 13日 [月・祝]

主催・会場：原美術館ARC

現代美術ギャラリー | 作品リスト

 マークの作品のみ写真撮影が可能です。

ギャラリー内での飲食および、作品に触れることはできません。小さいお子様は大人の方と手をつないでご鑑賞下さい。

Gallery A：遠く離れてみる

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
 増田 佳江	遠い歌 近い声	2012	カンヴァスに油彩	194 x 259 cm
 加藤 泉	無題	2006	カンヴァスに油彩	227 x 181.8 cm
 横尾 忠則	誰か故郷を想わざる	2001	カンヴァスにアクリル絵具	227.5 x 182 cm
 辰野 登恵子	無題 97-4	1997	カンヴァスに油彩	218 x 291 cm
 吉田 克朗	触“体-27”	1989	麻布に黒鉛、木炭、アクリル絵具、 油絵具、顔料	194 x 259 cm
今井 俊満	水	1977	カンヴァスに油彩	134 x 197.5 cm
菅井 汲	しずか	1959	カンヴァスに油彩	101.6 x 82.3 cm
 マックス ストリッシャー	Sleeping Giants (Silenus)	2002	ミクストメディア	約 800 x 500 cm

Gallery B：目を閉じてみる

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #1	1991	エッチング	11.3 x 15 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #2	1991	エッチング	11.3 x 15.2 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #3	1991	エッチング	11.3 x 15.2 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #4	1991	エッチング	11.2 x 15.2 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #5	1991	エッチング	11.5 x 15.2 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #6	1991	エッチング	11.3 x 14.9 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #7	1991	エッチング	11 x 14.7 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #8	1991	エッチング	15.7 x 20.6 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #9	1991	エッチング	15.3 x 11.3 cm
リチャード セラ	ヴァイディ アファンガー #10	1991	エッチング	11.5 x 15.2 cm
リチャード セラ	バランス	1972	リトグラフ	89.3 x 112 cm
田幡 浩一	960 fly	2003	アニメーション	ループ
 宮島 達男	時の連鎖	1989/1994/ 2021	発光ダイオード、IC、電線	22 x 475 x 4.7 cm 22 x 237.5 x 4.7 cm
土屋 公雄	Drawing No.1	1988	紙にコンテ、オイル	156.4 x 126.5 cm (フレーム)
黎 志文	無題 I	1988	紙に水墨	114 x 83.5 cm
黎 志文	無題 III	1988	紙に水墨	114 x 83.5 cm
マイケル ケニー	禁じられた果実 VIII	1985	紙に鉛筆、木炭、パステル	76.5 x 115 cm
 名和 晃平	PixCell-Bambi #2	2006	ミクストメディア	31.5 x 51 x 20 cm

📷	米田 知子	ヘッセの眼鏡－兵士の写真を見る	1998	ゼラチンシルバープリント	120 x 120 cm
📷	米田 知子	トロツキーの眼鏡－未遂に終わった暗殺計画の際に燃やされた辞書を見る	2003	ゼラチンシルバープリント	120 x 120 cm
📷	米田 知子	マハトマ・ガンジーの眼鏡－『沈黙の日』の最後のノートを見る	2003	ゼラチンシルバープリント	120 x 120 cm
	ジャスパー ジョーンズ	批評家は笑う	1969	鉛レリーフ、金、錫	59 x 43.5 cm
📷	束芋	真夜中の海	2006/2008	ビデオインスタレーション	ループ (4分)
📷	奈良 美智	My Drawing Room	2004/2021	ミクストメディア	312 x 200.5 x 448 cm
	ジャスパー ジョーンズ	四季(春夏秋冬)	1987	アクアチント	79 x 61 cm (フレーム、4点組)
	マックス ノイマン	無題	1989	カンヴァスにテンペラ	198 x 100 cm

Gallery C : 味わってみる

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ	
アンディ ウォーホル	牛	1973	シルクスクリーン	116 x 76.7 cm	
トム ウェッセルマン	ペチュニアとゆりと果実のある静物	1988	シルクスクリーン	121.6 x 158 cm	
ジェームス ローゼンクイスト	もれる	1980	リトグラフ	101 x 129 cm	
クレス オルデンバーグ	Alphabet in the Form of a Good Humor Bar	1970	オフセットリトグラフ	73.7 x 50.9 cm	
ロバート インディアナ	Love	1982	シルクスクリーン	60.9 x 60.9 cm	
デイヴィッド ホックニー	スロウ フォレスト	1993	リトグラフ、シルクスクリーン	63.5 x 83.8 cm	
デイヴィッド ホックニー	ゴーイングアウト	1993	リトグラフ、シルクスクリーン	61.6 x 68.6 cm	
デイヴィッド ホックニー	部屋の中のインク	1993	リトグラフ、シルクスクリーン	64.8 x 90.2 cm	
デイヴィッド ホックニー	フォー パート スプリンジ	1993	リトグラフ、シルクスクリーン	124.5 x 167.6 cm	
デイヴィッド ホックニー	ウォーム スタート	1993	リトグラフ、シルクスクリーン	54.6 x 64.8 cm	
デイヴィッド ホックニー	ブルー ハング クリフ	1993	リトグラフ、シルクスクリーン	58.4 x 76.2 cm	
📷	森 弘治	After a painting	2004	シングルチャンネルビデオ	ループ
	アーロン フィンク	オレンジ	1992	カンヴァスに油彩	126.8 x 92 cm
	アーロン フィンク	双つのトマト	1991	カンヴァスに油彩	76.2 x 182.9 cm
	草間 彌生	自己消滅	1980	ミクストメディア	サイズ可変
	草間 彌生	ミラールーム (かぼちゃ)	1991/1992	ミクストメディア	200 x 200 x 200 cm
	ロイ リキテンシュタイン	ティーセット	1984	マルチプル陶芸作品	
	ロイ リキテンシュタイン	静物	1972	カンヴァスに油彩	105 x 120 cm
	ロイ リキテンシュタイン	フレーム IV	1968	カンヴァスに油彩	140 x 170 cm
📷	福田 美蘭	静物	1992	カンヴァスにアクリル絵具、糸、紙、ビニール	90 x 110 cm
📷	福田 美蘭	静物	1992	カラープリント	72 x 92 cm

展示室外

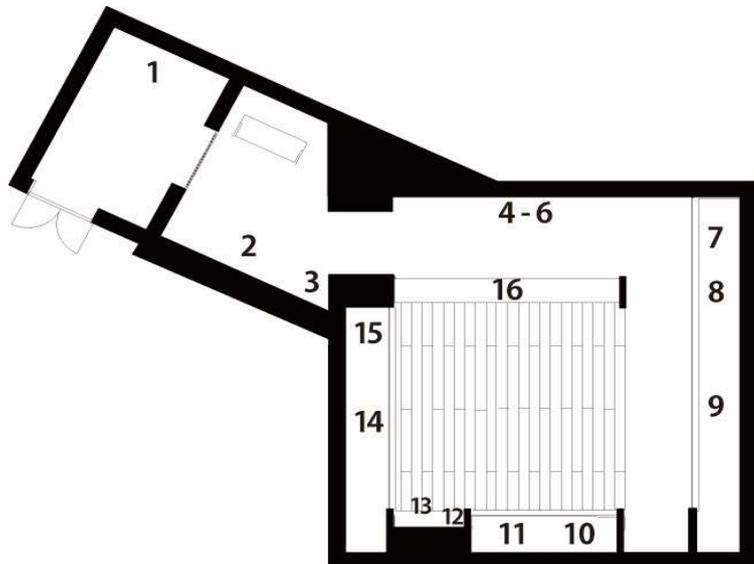
作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ	
📷	三島 喜美代	Newspaper-84-E	1984	セラミック、シルクスクリーン	105 x 74 x 102 cm
📷	ソル ルウィット	不完全な立方体	1971	アルミニウムにペイント	120 x 120 x 120 cm

心のまんなかで アートをあじわってみる

会期：2024年 9月 14日 [土] - 2025年 1月 13日 [月・祝]

主催・会場：原美術館ARC

特別展示室 観海庵 | 前期 (11/13まで) | 作品リスト



📷 マークの作品のみ写真撮影が可能です。

ギャラリー内での飲食および、作品に触れることはできません。小さいお子様は大人の方と手をつないで鑑賞下さい。

特別展示室 観海庵：向き合ってみる

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
1 📷 イサム ノグチ	レディミラー	1983	亜鉛メッキ銅	149.2 x 43.2 x 43.2 cm
2 ジャスパー ジョーンズ	ウスユキ	1981	和紙にシルクスクリーン	69.6 x 115 cm
3 須田 悦弘	此レハ飲水二非ズ 「曼珠沙華」	2001/2021	木に彩色	25 x 25 x 51 cm
4 📷 佐伯 洋江	無題	2009	紙にシャープペンシル、鉛筆、色鉛筆、インク	79 x 79 cm
5 📷 佐伯 洋江	無題	2009	紙にシャープペンシル、鉛筆、色鉛筆、インク	79 x 79 cm
6 📷 佐伯 洋江	無題	2009	紙にシャープペンシル、鉛筆、色鉛筆、インク	79 x 79 cm
7 篠田 桃紅	Inishie	1986	リトグラフ、墨	207.5 x 116.5 cm
8 タキス	シグナル	1956	鉄	120 x 20 x 90 cm
9 📷 束 芋	糸口心中	2018	シングルチャンネル映像インスタレーション、掛け軸	131.5 x 148.7 cm
10 📷 狩野常信	月夜山水図	江戸時代 (17世紀)	紙本墨画	一幅
11 📷 伝 小栗宗湛	月に猿猴図	室町時代 (16世紀)	紙本墨画	一幅
12 📷 内倉 ひとみ	月の雫	2017	銅に銀メッキ	39 x 13 x 13 cm
13 📷	葡萄栗鼠蒔絵提重	江戸～明治時代 (19世紀)		一基
14 📷 狩野探幽	龍虎図	江戸時代 寛文十一年 (1671年)	絹本墨画	双幅
15 📷	閻魔王像	室町時代中期 (14世紀後期～15世紀)	木彫彩色	一基
16 📷 円山応挙	淀川兩岸図巻 下図	江戸時代 宝暦十三年 (1765年)	紙本墨画	一卷

番号の記載はございませんが、須田 悦弘の小さな作品を展示しています。

■作品解説

11.

伝 小栗宗湛「月に猿猴図」

一幅 室町時代（16世紀）

水辺の岩の上に座る2匹の猿。1匹は遙か上空に浮かぶ月をつかもうとするように、長い手をまっすぐに伸ばす。中国の僧・祇律（ぎりつ）の寓言「猿猴捉月（えんこうそくげつ）」〈猿が水に映る月影を取ろうとして溺れ死んだように、身のほど知らずの望みを持って失敗すること〉に基づくものと思われるが、本図では実際に見える月を取ろうとする場面が描かれる。縦長の構図を活かして月と猿との距離感がうまく演出され、猿の愚かな行ないをいっそう強調した構成といえるだろう。画面右下には、室町幕府の御用絵師、宗湛（1413～81）の印があるが、明らかに後から押されたもので、16世紀半ば頃の専門絵師が描いたものと推測される。

16.

円山応挙「淀川兩岸図巻 下図」

一巻 江戸時代 宝暦十三年（1763年）

円山応挙（1733-95年）が明和2年（1765年）に描いた「淀川兩岸図巻」（絹本着色、原六郎コレクション、以下《本図》と呼ぶ）の下図。群青を使った水面の微細な表現、精緻な風景描写が印象深い、長大な《本図》を描くために準備されたものである。各地点の地名が書かれていることから、《本図》を鑑賞する際の資料とも言える。

琵琶湖を源流として大阪湾に流れ込む淀川の流れを中央に、沿岸を舟から見る視線で俯瞰的に描いたと考えられる構図が特徴的である。水流や人物などの描写は簡略化されているが、川の流れ、水の色、両岸で生活する人々の様子を想像しながら、絵から聞こえてくるさまざまな音に耳を傾けてほしい。応挙は大画面に描いた山や川・動物などが、鑑賞者の現実の空間と一体になるような「写生」のスタイルを創り出した絵師である。30代前半に描かれた本作は、その第一歩となる作品と位置づけられている。

14.

狩野探幽「龍虎図」

双幅 江戸時代 寛文十一年（1671年）

雲の間から波上に姿を現す龍、体を反らして地を踏みしめる虎が描かれている。龍は雲をおこして雨をよび、虎は吠えたと風を起こすと考えられており、この両者を対峙させることは、風雲に遭う覇者、すなわち英雄が世に現れ出る姿にたとえられ、武将や禅僧の間で好まれた。

龍を囲む黒い雲は墨のにじみで表わされ、刻々と変化する雲の動感をもたらししている。そして、渦巻く雲や波によって、力強い風の動きを感じさせてくれる。狩野探幽（1602-74）は、僅か16歳にして江戸幕府の御用絵師となった。従来 of 力強く壮麗な狩野派の様式を、余白を生かした瀟洒な画風に一新した、探幽最晩年の作品である。